

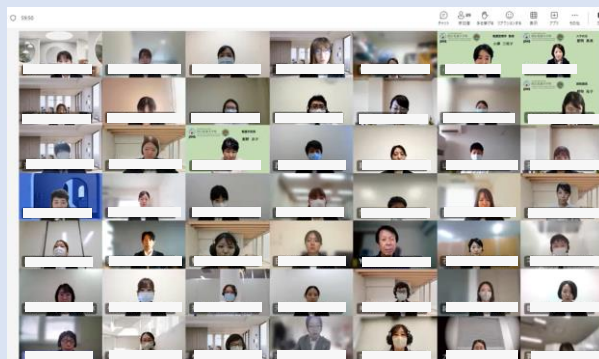
# 2025年度 国立看護大学校 保健師助産師看護師実習指導者講習会を開催しました

- 《受講者》 国立健康危機管理研究機構(JIHS)、国立高度専門医療研究センター(NC)、  
国立病院機構(NHO)関東信越グループ病院 48名のみなさま
- 《開催方法》 オンライン
- 《講習期間》 1クール: 9月10日(水)～9月25日(木) 2クール: 10月 8日(水)～10月23日(木)  
3クール: 11月 4日(火)～11月14日(金)

## 開講式

9月10日(水)

厚生労働省関係者、国立健康危機管理研究機構、  
国立研究開発法人の各看護部長、大学校長はじめ  
教職員が受講者を迎え開講式が行われました。



## 指導案発表会

11月14日(金) 9:20-12:30

演習発表会では、受講者のみなさまが作成した実習指導計画案の発表が行われました。

02 実習目標:成人看護学実習Ⅱ(慢性期) (一部抜粋)

- 1) 長期的にわたって療養が必要な患者およびその家族の権利と尊厳、**価値観を尊重**し適切な援助関係を成立できる
- 2) 患者の健康障害の特性と健康障害が心理的・社会的側面に及ぼす影響について、**総合的・全人的**に捉えることができる
- 3) 患者の健康の回復・維持促進、**健康レベルに応じたセルフケア確立**、社会復帰への促進、安寧で尊厳ある生命の終焉を考慮して、患者の個別的な健康上の問題を判断し、問題解決のための援助を計画、実施、評価できる

実習スケジュール

| 患者                                 | 入院                      | 手術            | 術後1日目             | 術後2日目                             | 術後3日目       | 術後8日目 | 術後9日目 | 術後10日目 |
|------------------------------------|-------------------------|---------------|-------------------|-----------------------------------|-------------|-------|-------|--------|
| 入院オリエンテーション<br>術前処置<br>手術オリエンテーション | 手術<br>胸門側胃切除<br>術後ICU入室 | 初回離床<br>一般床移動 | 流動食開始<br>栄養指導(患者) | 段階的に<br>食上げ<br>ドレーン抜去<br>栄養指導(家族) | 退院オリエンテーション | 退院    |       |        |

| 学生           | 実習1日目                 | 実習2日目 | 実習3日目               | 実習4日目                       | 実習5日目 | 実習6日目             | 実習9日目 | 術後10日目 |
|--------------|-----------------------|-------|---------------------|-----------------------------|-------|-------------------|-------|--------|
| 学内実習<br>事前学習 | 病棟オリエンテーション<br>術前準備見学 | 手術見学  | ICU見学<br>PM<br>学内実習 | 病棟実習<br>栄養指導見学<br>中間カンファレンス | 病棟実習  | 病棟実習<br>最終カンファレンス |       |        |

プロセスレコード作成からの学び

- ・共感的態度で接するだけでなく、オープンクエスションや発問の内容を工夫することで学生の主体的な言語化を促す。
- ・指導の過程で形成的評価を行うことにより学生の理解度を把握することができる。理解が不十分な部分や未学習の内容については専門的な視点から支援を行い、学生が自ら気づきを得られるように指導方法を柔軟に修正していく。

今後の実習指導の課題・まとめ

【課題】

- 個々の学生の背景や理解度、学習段階などに応じて、個々の学生への目標設定を支援
- 得られた気づきを看護過程(アセスメント・計画立案)へつなげる力の育成
- 振り返りの場で「次はどう活かすか」を明確化するサポートの強化が必要

【まとめ】

- 学生の気づきを肯定的に受け止め、実践(看護過程)に結びつけられる支援を継続する
- **患者の持てる力を最大限に引き出す視点をともに育みながら、人を看る力を養っていく**
- 患者・学生・指導者がともに成長し合える実習環境の構築を目指す
- 学生一人ひとりの成長過程を温かく見守りながら、看護教育者としての指導者自身の成長にもつなげていきたい

## 閉講式

11月14日(金) 15:10-

修了者48名に修了証が授与されました。  
大学校長式辞、来賓祝辞、修了者答辞と続き、  
30日間の実習指導者講習会は閉講いたしました。



修了おめでとうございます。  
みなさまのご健勝と更なるご活躍を願っております。